

発達と学習

担当教員	辻 義人
対象	全コース・学部共通選択
科目群	教養基礎科目群（人間形成）

授業概要

本講義は、人間の「発達」と「学習」について、心理学的な知見にもとづき理解を深めるものである。まず、発達に関して、身体的発達、認知的発達、道徳的発達など、多様な観点に基づく理論や事例を紹介する。次に、学習に関して、記憶、思考、学習方略、測定と評価など、広いトピックについて解説を行う。本講義では、できる限り体験的な学びとなるように、受講者自身の経験や、簡単にできる実験を取り入れる。

キーワード

生涯発達、発達課題、自我同一性、学習理論、記憶と思考、評価と測定

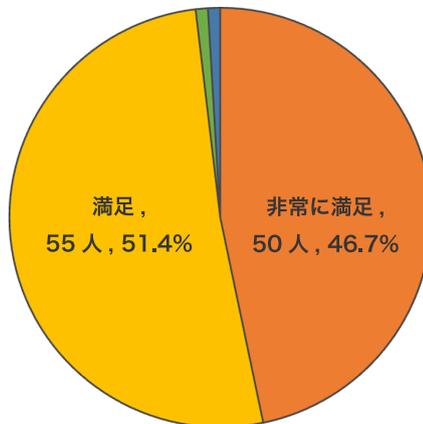
到達目標

- 人間の発達に関して、生涯発達の理念を理解する。
- 人間の学習に関して、記憶、思考、学習方略、測定と評価など、代表的なトピックを理解する。
- 発達と学習に関する理論にもとづき、自身の発達（青年期における発達課題）や学習（自律的な学び）に関する知見を得る。

授業フィードバックアンケート結果

授業満足度

非常に満足	50人	46.7%
満足	55人	51.4%
コメントあり	1人	0.9%
不満	1人	0.9%



コメントあり, 1人, 0.9%
不満, 1人, 0.9%

授業フィードバックアンケート結果

来年度以降も続けてほしいこと（抜粋）

- 発達に関して、青年期の課題「アイデンティティ確立」は、受講者の年代層にしっかり合わせてあると感じた。とても有意義な内容だったと思う。
- 全体を通してとても面白かったです。「発達と学習」という内容の中で少しだけ心理学の要素が入ったり、簡単な実験もあったりして、とても馴染みやすい科目だったと感じています。
- 講義動画を見て、自分で解いて、という繰り返しのおかげで定着しやすかった。
- 毎回の講義が、前回の授業内容の振り返りから入っていたので、つながりがわかりやすかった。
- 講義資料が、複雑な内容を身近な例で解説していて、無駄な情報もなく、わかりやすかった。
- 授業で簡単な実験を体験することができ、教科書に書かれていることを実際に体験できて良かった。
- 中間や期末試験のレポート課題の内容が、講義内容に深く関連した内容で、理解を深めることができた。

履修者から後輩へのアドバイス（抜粋）

- 人間の発達の過程や、学習するときの仕組みなどについて知ることができる授業です。大学での学習に活用できそうなことが多く学べます。
- 教育についてもともと興味があるわけではなかったが、授業で習ったことはとても楽しいと感じた。興味がある人はもっと楽しいと思うし、軽い気持ちで履修してもいいと思います。
- 学習について研究した人たちの考え方が様々あって大変興味深かったです。特に二つの考え方を比較して紹介したりするときは、部分的にどちらの考えも共感できたりして、特に面白かったです。
- たまに、授業内容について簡単な実験を体験できます。教科書に書かれていることが自分自身の体験として理解できて、授業内容をより面白く感じることができました。
- 内容的に受講しやすい科目だと思います。授業内容を簡単にいうと、「人間の認知や身体能力はどうやって発達しているか」と「自分にあった勉強できてる？」みたいな感じです。ときどき、先生のお子さんの話があたりして楽しかったです。
- 授業をしっかり聞いていけば、ミニレポート課題や定期試験は難しいものではありません。教養的な知識が身につくので、良い授業だと思いました。

担当教員インタビュー

Q この授業を設計・実施する際のポイントを教えてください。

A この授業では、扱う内容が概念的であるため、できる限り体験的に理解できるように工夫しています。例えば、人間の記憶は、文脈による影響を強く受けます。この内容について、授業では「家の間取りを正確に覚える課題」に取り組みます。その際、「4 人家族で新居を探す立場」と「これからこの家に盗みに入る立場」の2パターンの指示を出します。その結果、同じ間取りを記憶したのに、2つのパターンで、想起内容がまったく異なります。本授業は、体験的な理解を重視して設計しています。

Q この授業を担当していておもしろいところ、楽しいところを教えてください。

A やや複雑な表現となりますが、本授業は「学習について学習する」構成となっている点がおもしろいと思います。特に、メタ認知（自分自身のモニタリングとコントロール）に関して、自分に合った学びを模索することは、生涯をとおして役立つ考え方ではないでしょうか。受講者のコメントとしても、今後の人生に役立つ内容ということで、好意的なコメントが多く寄せられました。

Q この授業の履修者、またはこれから履修しようと考えている学生へのメッセージをお願いします。

A 本授業は、2024 年度から、対面形式で開講します。これまでオンラインでは難しかった体験的な学習が、より容易にできるようになりますので、期待していただければと思います。また、「学習について学習する」機会は貴重ですので、関心のある方は、ぜひ履修してもらいたいと思います。